

被災された方々へ

今回の令和8年熊本地震において被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

甚大な被害に加え、余震が現在も続いていると伺っております。被災者の方や行政の方々の、ご心痛如何ばかりかと拝察いたします。

平成28年の熊本地震の際にはエコノミークラス症候群が多く発症し、その発症頻度は専門家の予測を上回るものでした。精神的ストレスが如何に血栓症発症の危険因子であるか、また被災者の方々が経験されたストレスが如何に大きかったかをあらためて認識いたしました。

今回も同様にエコノミークラス症候群を含む血栓症の発症が危惧されます。特に今回は、酷暑が続く中、様々なご事情により車中泊を余儀なくされる被災者の方も多くいらっしゃることから、熱中症に加えて血栓症発症のリスクもさらに高まると予想されます。日本血栓止血学会では被災地のエコノミークラス症候群予防と疾患概念の普及のために緊急提言を発しました。病気を解りやすく解説した小冊子「知って得するおはなし：血栓症ガイドブック」と共に被災者の方々と自治体へ配布させていただきます。改めて記載はしていませんが、段ボールベッド等を使用することは血栓症の予防にもつながると思います。

被災地での血栓症予防の一助にしていだけましたら幸甚です。
皆様のご無事とご健康を心よりお祈り申し上げます。

令和8年7月29日
一般社団法人 日本血栓止血学会 理事長 松本雅則